CIMチャレンジ研修
－CIMSoluthon －

協力企業募集要項

平成２８年６月

（一財）日本建設情報総合センター

１．CIM チャレンジ研修の目的・趣旨

CIM（Construction Information Modeling/Management）は、建設生産プロセスの効率化等を目的とし、平成２４年度から国土交通省の直轄事業で試行事業が導入され、検証が進められています。

国土交通省における CIM 導入に向けてのロードマップでは、平成 28 年度中に CIM 導入ガイドラインが策定されて、以後、ガイドラインに基づく導入・展開が進められていく予定です。今後、CIM の円滑な導入進めていくうえで、CIM を活用できる人材育成が急務なテーマとなっています。

当財団では、CIM の活用において必要なツールである３次元 CAD ソフトの操作講習とともに、３次元 CAD ソフトを活用した課題演習等を実施する「CIM チャレンジ研修（本研修）」について、昨年度に引き続き実施することとしました。

本研修を通じて、３次元 CAD ソフトの代表的な操作や機能を理解するとともに、日常業務等の様々な場面において、CIM を活用したエンジニア活動が可能となることを目標としています。

今回、３次元 CAD ソフト操作講習、CIM を活用した課題演習等の本研修に協力いただける企業を募集します。（第２章の募集内容をご確認願います）

参考）本研修概要

■研修参加者の対象

設計コンサルタント会社、建設会社、測量地質会社、発注機関等に所属し、CIM・３次元ＣＡＤに取り組んでいる、または取り組もうとしている土木技術者

■研修実施計画（予定）

●東京開催

	実施時期（予定）	開催会場（予定）	受講者数
第１回	9/28～9/30	渋谷区の会場	最大 30 名（３ｺｰｽ×10 名）
第２回	10/26～10/28		〃

○新潟開催（調整中）

	実施時期（予定）	開催会場（予定）	受講者数（予定）
第３回	11/9～11/11	新潟県で調整中	最大 30 名（３ｺｰｽ×10 名）

■研修プログラム（案）

	研修科目	具体内容
初日 ２日目	① ３次元ＣＡＤソフト操作に関する講義・演習	３次元ＣＡＤソフトの基本操作、モデリングに関する講義、演習を行います
３日目	② ３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習	・日常業務、または現場を想定した課題に対し、３次元ＣＡＤソフトを活用した取り組み演習を行います ・研修参加者を班分けし、演習結果を発表します ・また、課題演習における振り返りとして、研修参加者と協力企業との意見交換の場を設けます

■研修受講費用

研修受講費用は、有料を予定しています。

CIMSoluthon の”Soluthon（ソリューソン）”とは、”Solution【ソリューション（解決）】”と、”Marathon【マラソン】”を合わせた造語です。建設課題に対して CIM を活用して【解決】する場を提供するとの趣旨です。

２．今回募集する内容

前頁「参考）研修プログラム（案)」の実施における 研修内容・研修方法の提案、講師の派遣、教材の提供 について、協力いただける企業を募集します。

２．１　協力期間

今回の募集における協力期間は、下記を予定しています。

成２８年７月～２８年１１月

２．２　研修実施体制

・事業実施者　　（一財）日本建設情報総合センター（JACIC）

・事業協力者　　（一社）IAI 日本

２．３　募集企業数

「２．４　参加要件」をもとに、３社程度を予定しています。

２．４　参加要件

対象とする企業は下記のとおりです。

・３次元ＣＡＤソフトの開発、または販売を行っている企業であること

・３次元ＣＡＤソフトを使用した講義・演習に必要な講師派遣、教材を手配できること

・研修科目②「３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習」に対応可能なソフト提供できること

※課題演習は「参考資料　課題演習項目(案)」をご覧ください

なお、共同企業による参加も可とします。

２．５　募集対象

今回の募集対象は下表に示すとおりで、東京会場で実施する第１回、第２回の全てに、協力（参加）して頂くことが必須となります。

また、第３回として調整中の新潟開催は、参加確認のみご回答願います。

	実施箇所	実施時期（予定）	募集内容	
第１回	東京	9/28～9/30	必須	計２回の実施における、研修内容・研修方法の提案、講師の派遣、教材の提供
第２回	東京	10/26～10/28	必須	
第３回	新潟 ※調整中	11/9～11/11 ※調整中	参加確認を回答	

２．６　募集内容

東京会場の第１回、第２回で実施する各３日間の研修科目として、下表の内容を募集します。

	研修科目	募集内容
初日 ２日目	①　３次元ＣＡＤソフト操作に関する講義・演習	・３次元ＣＡＤソフトの基本操作、モデリング等に関する講義・演習方法、内容の提案を募集します。特に、３日目に実施する研修科目②を進める前段として、必要な講義・演習内容に着目した提案をお願いします。 ・また、これらの講義・演習に必要な講師の派遣、教材の提供を募集します。 ・講師の派遣人数は１名、講師が担当する研修参加者は10名程度を想定しています。
３日目	②　３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習	・３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習の設問内容について、「参考資料　課題演習項目(案)」を参考に、提案を募集します。なお、「参考資料」項目以外の新規提案も構いません。 ・複数の課題提案も可とします。 ※計２回の研修において、各回ともに同一課題による実施、また各回で異なる課題による実施、何れも構いません。 ・これらの課題演習に必要な講師の派遣を、教材の提供を募集します。 ・講師の派遣人数は１名、講師が担当する研修参加者は１０名程度を想定しています。 ・なお、講師は当日の課題演習支援と、演習後に実施する研修参加者との意見交換を担当していただきます。

２．７　研修講師、機材等の手配、費用の取扱い

研修プログラム実施にかかる手配、費用等は下記を予定しています。

項　　目	手配、費用（予定）
研修会場 パソコン等機器	事業実施者（JACIC）にて手配します。
研修講師 教材 ソフト使用料 研修準備	原則、研修受講費用より拠出します。 なお、事業実施者（JACIC）において、「初日・２日目の研修科目①」にかかる研修準備費用の一部、並びに「３日目の研修科目②」にかかる講師・ソフト使用料・教材作成・研修準備費用の全額を負担します。 研修受講費用及び事業実施者（JACIC）の負担費用を決定するための参考として、応募用紙において概算見積もりとその内訳を提出願います。 なお、現段階で提出を依頼する見積り項目は下記のとおりです。 a)研修講師：３日間における講師の派遣費用 b)教材：研修科目①、②に必要な教材費用 c)ソフト使用料：１ヶ月当り10ライセンス（研修参加者）分の使用料 d)研修準備：
講師旅費等	参加企業にて負担をお願いします。

＜事業実施者（JACIC）負担、研修受講費用拠出の考え方＞

<table>
<tr><td rowspan="2"></td><td colspan="2">初日・２日目の研修科目①</td><td>３日目の研修科目②</td></tr>
<tr><td>１日目</td><td>２日目</td><td>３日目</td></tr>
<tr><td>研修会場</td><td colspan="3" rowspan="2">事業実施者（JACIC）負担</td></tr>
<tr><td>パソコン等機器</td></tr>
<tr><td>研修講師</td><td colspan="2" rowspan="3">研修受講費用より拠出
※各会社のソフト使用料等を基に、
受講料を算定</td><td rowspan="3">事業実施者（JACIC）負担</td></tr>
<tr><td>教材</td></tr>
<tr><td>ソフト使用料</td></tr>
<tr><td>研修準備</td><td colspan="3">事業実施者（JACIC）負担（半分程度を負担）</td></tr>
</table>

２．８　スケジュール（予定）

６月１３日　　CIM チャレンジ研修への協力企業の参加募集

６月２２，２４日　協力企業の参加募集に関する説明会

７月１５日　　協力企業の参加募集締切り

７月中旬～下旬　　協力企業の課題演習等の提案内容に関するプレゼンテーション
協力企業の選定・通知

研修準備

事業実施者が、協力企業と調整し、3次元CADの講義･演習内容、課題演習の設問等の研修プログラム実施計画を作成

８月上旬　　・研修参加者の募集
★第３回研修（新潟で 11 月開催予定）の実施計画確定

８月下旬　　研修参加者の募集締切り

研修準備

協力企業と調整し、研修プログラムの予行演習等を実施

９月２８日～３０日　第１回研修（東京）を開催予定

１０月２６日～２８日　第２回研修（東京）を開催予定

今回の募集対象
（2 回の参加が必須）

１１月　９日～１１日　★ 第３回研修（新潟）を調整中 → **参加確認**

２．９　募集期間

平成２８年６月１３日（月）　～　平成２８年７月１５日（金）

２．１０　応募方法

参加希望企業等は上記募集期間内に、応募用紙（別紙１）に必要事項を記入のうえ応募して下さい。企業の事業内容等が分かる資料（パンフレット等）がある場合は応募用紙に同封して下さい。応募は郵送、または電子メールによる受付とします。

（１）応募先

〒107-8416　東京都港区赤坂 7-10-20　アカサカセブンスアヴェニュービル

一般財団法人　日本建設情報総合センター　総務部　工藤　宛

電子メール：cimsoluthon2016@jacic.or.jp

（２）応募書類

・応募用紙　　１部

２．１１　応募にあたっての留意事項

・応募書類は返却しません。応募の際には必ず控えをお取り下さい。

・応募いただいた内容について、応募企業等に電話等によりお尋ねする場合があります。

・提供頂いた個人情報は、本事業の選考のみに使用し、他の目的には使用しません。

２．１２　協力企業の選定・通知

選定に当たっては、応募用紙に記載いただいた取り組み体制、提案内容などに関するプレゼンテーションの結果を考慮の上、平成２８年７月下旬を目途に決定し、選定結果を通知いたします。

２．１３　説明会の実施

今回の募集にあたり、下記のとおり２回の説明会を実施します。特に、研修プログラムの進め方、また「参考資料　課題演習項目（案）」等について、事業実施者で計画している内容を説明させていただくとともに、応募、提案作成等にかかわる不明、疑問点等について、質疑応答させていただきます。

どちらの説明会の出席して頂いても構いません。

なお、事前に下記問い合わせ先まで、企業名、参加者数・氏名を御連絡願います。

●日時

・第１回　平成２８年６月２２日（水）　１３時～１５時

・第２回　平成２８年６月２４日（金）　１３時～１５時

●場所

一般財団法人　日本建設情報総合センター　３階Ａ・Ｂ会議室

２．１４　プレゼンテーションの実施

応募用紙に記載いただいた取り組み体制、提案内容について応募者によるプレゼンテーションを行います。

プレゼンテーションの時間は１課題15分程度とし、審査は事業実施者と事業協力者が実施します。

プレゼンテーションでは研修科目②「３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習」について「どのような課題を設定するのか」「課題演習を行う上で設定（準備）する条件は何か」「具体的な検討内容は何か」「課題演習によりどのような成果を求めるか」等について具体的な説明をお願いします。

そのため、プレゼンテーション時には応募用紙以外のＰＰＴ・動画等の資料の追加の他、使用する３次元ＣＡＤソフトを活用することも可能です。

選定後にプレゼンテーションした課題内容の大幅な変更は原則として認めません。ただし、事業実施者、事業協力者との調整に伴う、課題内容を充実するための変更等については問題ありません。

なお、同様の提案が他社からあった場合は、研修参加者と協力企業とが使用した３次元ＣＡＤソフトの機能・操作性等について、ソフト間の違いも含めた幅広い意見交換をすることを目的として、提案を基にした共通課題を設定することも考えています。そのような場合には、応募者に課題内容の変更協力をお願することを予めご了承ください。

プレゼンテーションにかかる費用については、応募者の負担とします。

２．１５　教材に関する権利等の帰属と成果の取扱

本研修で使用した教材は、特に定めない限り、協力企業に帰属します。ただし、事業実施者(JACIC)はその成果に係る教材を公開、使用できるものとします。また、それ以外の成果を利用しようとする場合には、別途協議いたしますので、優先的に協議に応じてください。

【本件に関する問い合わせ先】
一般財団法人　日本建設情報総合センター　総務部　工藤
TEL.03-3505-2924 ／ FAX.03-3589-6258
Ｅ-mail：cimsoluthon2016@jacic.or.jp

（別紙１）

「CIM チャレンジ研修」　応募用紙

平成　　年　　月　　日

１．企業・事業所等の概要

（１）企業・事業所名等

フリガナ			
企業・事業所名			
住　　所	（本社・本店） 〒　　－		
	（対象事業所） 〒　　－		
フリガナ		フリガナ	
代 表 者 名		担当者名 （役職・部署名）	
ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ URL			
連　絡　先	ＴＥＬ：	ＦＡＸ：	
	ＥMail：		

（２）企業概要等

従業員数	
取り扱っているソフトウエアと主な機能、特長	

２．第３回新潟の参加意向

第３回（11 月９日～11 日）の新潟開催について、参加いただけますか。

・□参加
・□不参加：理由：

３．CIM チャレンジ研修に向けた体制・取り組みについて

（１）本研修に応募するに至った理由・経緯等（自由記載）

（２）研修科目に対する提案、体制等

●研修科目①「３次元ＣＡＤソフト操作に関する講義・演習」

３次元ＣＡＤソフトの基本操作、モデリング等に関する講義・演習方法、内容について、提案内容を記載してください。

特に、３日目に実施する研修科目②を進める前段として、必要な講義・演習内容に着目した提案をお願いします。

また、想定している講師の保有資格、講義・演習を円滑に進めるための創意工夫点等もあわせて記載してください。

●研修科目②「３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習」

３次元ＣＡＤソフトを活用した課題演習の設問内容について、「参考資料　課題演習項目（案）」を参考に、提案内容を記載してください。

なお、「参考資料」項目以外の新規提案も構いません。

また、複数の課題提案も可とします

想定している講師の保有資格、講義・演習を円滑に進めるための創意工夫点等もあわせて記載してください。

◆対象分野

◆課題内容

◆研修参加者の主な作業内容
（自社の３次元ＣＡＤソフト機能を活用して、実施する作業内容を具体的に記載願います）

（３）研修講師等にかかる費用

東京会場(第１回、第２回)について、１回当たり（３日間分）に要する見積りと内訳を記載してください。

項目	金　額（円）	内訳（数量等）
研修講師 （３日間分）		
研修科目①に 関する教材費用		
研修科目②に 関する教材費用		
ソフト使用料 （１ヶ月当り 10 ライセンス分）		
研修準備 （打合せ、 予行演習等）		
小　計		
消費税相当額		
合　　計		